



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 フジッコ株式会社  
 コード番号 2908 URL <https://www.fujicco.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福井 正一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 山田 勝重  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 078-303-5921

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	15,487	0.5	958	2.4	1,088	2.5	729	7.2
2020年3月期第1四半期	15,563	1.5	936	10.7	1,061	9.8	680	16.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 910百万円 (33.0%) 2020年3月期第1四半期 685百万円 (5.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	24.35	
2020年3月期第1四半期	22.73	22.72

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	80,581	68,656	85.2
2020年3月期	81,068	68,376	84.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 68,656百万円 2020年3月期 68,376百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		19.00		21.00	40.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,500	2.2	2,000	1.4	2,150	0.1	1,500	10.2	50.08
通期	67,000	1.3	4,700	4.7	5,000	3.3	3,500	12.9	116.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	34,991,521 株	2020年3月期	34,991,521 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	5,039,949 株	2020年3月期	5,039,949 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	29,951,572 株	2020年3月期1Q	29,928,397 株

(注)期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)導入において設定した資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式数が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式には、「株式給付信託(J-ESOP)導入において設定した資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式の期中平均株式数が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	8
(1) 販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、経済・社会活動が大きく制限され、雇用環境の悪化、個人消費の冷え込み等、極めて厳しい状況となりました。

食品業界におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための外出自粛や飲食店に対する営業時間の短縮要請等により、中食、内食需要が拡大するなど消費行動が大きく変化しました。

このような環境の中、当グループにおきましては、従業員の安全に配慮しながら、食品メーカーとして製品の安定供給に努めました。また、2020年4月よりスタートしたゆるやかな事業部制の下、コア事業本部と開発本部の連携強化により新たな成長の芽づくりに注力するとともに、不確実な時代において収益を確保しうる構造改革に着手しました。

売上高は、ヨーグルト製品、惣菜製品が前年実績を上回りましたが、豆製品、昆布製品、デザート製品が前年実績を下回ったことから、154億87百万円（前年同四半期比0.5%減）となりました。

利益面では、販管費率は上昇したものの売上原価率が改善したことから、営業利益は9億58百万円（前年同四半期比2.4%増）、経常利益は10億88百万円（前年同四半期比2.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億29百万円（前年同四半期比7.2%増）となりました。

製品分類別の販売状況は、次のとおりであります。

惣菜製品では、日配惣菜が前年実績を下回りましたが、昨年8月1日より連結子会社となった株式会社フーズパレットの中華惣菜の売上高が加わったことや、包装惣菜では「おぼんざい小鉢」シリーズのラインアップ拡充とともに「まごころ贈る 絵手紙キャンペーン」を実施したことから、惣菜製品全体の売上高は前年実績を上回りました。

昆布製品では、新型コロナウイルス感染症の影響による内食需要の拡大等により佃煮昆布や塩こんぶ等のニーズは高まりを見せましたが、安全に配慮した生産体制は生産能力の低下を招き、「ふじっ子煮しそ昆布」等を一時休売する事態となったことから、昆布製品全体の売上高は前年実績を下回りました。

豆製品では、煮豆は前年実績並みとなりましたが、水煮・蒸し豆は前年にPR効果で飛躍的な伸長となった反動により減少し、豆製品全体の売上高は前年実績を下回りました。

ヨーグルト製品では、通販チャンネルのサプリメント「善玉菌のチカラ」が前年実績を下回りましたが、「カスピ海ヨーグルト」シリーズの継続的な伸長に加えて、2020年3月に「大豆で作ったヨーグルト」を新発売したことから、ヨーグルト製品全体の売上高は前年実績を上回りました。

デザート製品では、「フルーツセラピー」において、期間限定商品「マンゴー」等の投入により品群全体の活性化に注力しましたが、デザート製品の売上高は前年実績を下回りました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億86百万円減少し、805億81百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13億35百万円減少し、320億78百万円となりました。これは主に、納税及び配当金の支払等により現金及び預金が減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ8億49百万円増加し、485億3百万円となりました。これは主に、関東工場の新棟建設関連の建設仮勘定の増加によるものです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ7億65百万円減少し、104億81百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1百万円減少し、14億44百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億79百万円増加し、686億56百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の84.3%から85.2%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当グループを取り巻く事業環境は、依然として厳しい状況が続いておりますが、当期の連結業績は概ね当初（2020年3月期決算発表）の予想どおり推移すると見込んでおります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,605	13,424
受取手形及び売掛金	9,828	9,430
商品及び製品	946	1,130
仕掛品	335	348
原材料及び貯蔵品	7,348	7,166
その他	350	580
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	33,414	32,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,950	38,010
減価償却累計額	△24,364	△24,590
建物及び構築物(純額)	13,586	13,420
機械装置及び運搬具	30,405	30,747
減価償却累計額	△19,120	△19,584
機械装置及び運搬具(純額)	11,285	11,163
工具、器具及び備品	2,153	2,168
減価償却累計額	△1,765	△1,786
工具、器具及び備品(純額)	388	381
土地	14,074	14,074
建設仮勘定	2,148	3,131
有形固定資産合計	41,483	42,171
無形固定資産		
投資その他の資産	349	348
投資有価証券	3,941	4,200
繰延税金資産	340	226
その他	1,546	1,562
貸倒引当金	△7	△6
投資その他の資産合計	5,821	5,983
固定資産合計	47,654	48,503
資産合計	81,068	80,581

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,928	3,917
未払金	5,052	4,785
未払法人税等	1,023	585
未払消費税等	6	278
賞与引当金	494	136
預り金	156	376
その他	585	400
流動負債合計	11,246	10,481
固定負債		
長期末払金	199	199
退職給付に係る負債	1,183	1,182
従業員株式給付引当金	61	61
固定負債合計	1,445	1,444
負債合計	12,691	11,925
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,566	6,566
資本剰余金	7,499	7,499
利益剰余金	60,118	60,216
自己株式	△6,910	△6,910
株主資本合計	67,273	67,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,191	1,368
退職給付に係る調整累計額	△88	△83
その他の包括利益累計額合計	1,102	1,284
純資産合計	68,376	68,656
負債純資産合計	81,068	80,581

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	15,563	15,487
売上原価	9,267	9,143
売上総利益	6,295	6,343
販売費及び一般管理費	5,359	5,385
営業利益	936	958
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	84	85
受取賃貸料	26	25
売電収入	17	17
その他	11	16
営業外収益合計	140	143
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸費用	6	6
売電費用	5	5
その他	1	1
営業外費用合計	14	14
経常利益	1,061	1,088
特別利益		
国庫補助金等収入	-	14
特別利益合計	-	14
特別損失		
固定資産処分損	65	7
特別損失合計	65	7
税金等調整前四半期純利益	996	1,095
法人税、住民税及び事業税	292	332
法人税等調整額	23	34
法人税等合計	316	366
四半期純利益	680	729
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	680	729

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	680	729
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	176
退職給付に係る調整額	4	4
その他の包括利益合計	4	181
四半期包括利益	685	910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	685	910
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 販売の状況

(単位：百万円)

製品情報	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)		増減額	(参考) 前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
惣菜製品	5,000	32.1%	5,084	32.8%	84	22,684	34.3%
昆布製品	4,212	27.1%	4,090	26.4%	△122	18,060	27.3%
豆製品	3,276	21.0%	3,145	20.3%	△131	13,767	20.8%
ヨーグルト製品	1,742	11.2%	1,931	12.5%	188	6,907	10.4%
デザート製品	926	6.0%	808	5.2%	△118	3,165	4.8%
その他製品	405	2.6%	427	2.8%	22	1,586	2.4%
合計	15,563	100.0%	15,487	100.0%	△75	66,171	100.0%

(注) 増減額は、当第1四半期連結累計期間と前第1四半期連結累計期間との比較で表示しております。